

これからの「働き方」を考える
仕事と生活の
バランス
 Work Life Balance

夏
 2012
 .12

勤労者も家族も企業も、
 誰もが幸せになれる社会を。



2 開設から4年目
 センターの新たな取り組み

- 4 新職員・新部署派遣
 トーカロ株式会社神戸工場/有限会社システムプラネット/
 株式会社早稲草製菓/株式会社次郎製菓
- 6 産前産後企業による「学び合いの会」がスタート
 高野をきっかけにもっと見え会社になるヒント
 ～あの会社のやり方は?～
- 7 WLB NEWS
 7月1日から改正育児・介護休業法が全面施行されます!
- 8 私たちの仕事場 ～「仕事と生活のバランス」を創る～
 株式会社神鋼エンジニアリング&メンテナンス
- 10 人・文・具 働く数分會
 山村倉庫株式会社
 発行役員-CSD304 高野 まゆみ
- 12 2011(平成23)年度 調査 研究事業報告
- 13 2011(平成23)年度 ネットワーク強化事業報告
- 14 2011(平成23)年度 調査報告
- 16 東証トピックス
 事業所内保育施設賛助会のご案内
 “ひょうご子育て応援の友”の協賛企業・設備を募集しています!
- 18 各種広報制度・相談窓口

ひょうご仕事と生活センター

工場長を先頭に意識改革のための研修

トーカロ株式会社神戸工場

4月27日にトーカロ株式会社神戸工場(神戸市)で、一般職社員を対象に、「良いハウレンソウの仕方」研修を実施しました。同研修に先立ち、3月6日には管理職やリーダー向けの「ハウレンソウの受け方」研修も開催。講師は当センター外部相談員の瀧井智美氏で、研修終了後はどちらの参加者からも、「自分で考える時間が持ててよかった」「なぜうまく伝えられなかったのか分かった」という声が聞かれました。

「みんながもっと楽しく仕事ができる環境にするのが私の仕事」と話す榎山耕作工場長自らも参加され、研修後には「前向きなコミュニケーションだけにすると宣言されました。また、工



場全体のコミュニケーションを良くするためには、まずは管理職やリーダーが変わらなければならないと考え、「毎月の振り返りの会」を開催することに決定。管理職やリーダーとして部下に接する上で、うまくいったことだけでなく悩んでいることも共有し、みんなで解決法を考え、次の活動につなげていく、いわばコミュニケーションのPDCA[※]サイクルを回します。

2つの研修と「毎月の振り返りの会」により、「ズレ」が生じがちな上司と部下間のコミュニケーションがさらに活発になることで、「ええ工場」を目指す活動が浸透中です。

※Plan(計画)Do(実行)Check(評価)Act(改善)

榎山耕作工場長の感想

開催前は私自身が一番不安だったのかもしれませんが、研修終了後、参加者に感想を聞いたところ、今までの不安や不満が少し解消した感じがあり、やってよかったなと思いました。

瀧井先生には大変感謝しています。一方的に話されるのではなく、全員参加型の研修で、すごく面白く、考えるポイントもたくさんありました。考える要素が凝縮してあってという間の3時間でした。

何ごととも一発で解決ということはなかなかありませんから、まずは気付いたことから実践し、できることを少しずつでも変えていき、善循環になるように意識して行動したいと思います。その結果、いろいろ気付いたことが実体験につながり、みんなが笑顔になれるように、弱気に負けず、心にムチ打ち笑顔で頑張ります。